

樽上児童館・里山のネイチャークラフト『木育』

実施日：令和4年12月17日（土）天気：曇り

午前9時30分～11時50分

参加者：山田万、良、井澤、水野、松之木、加治木、宮地、佐藤8名

活動場所：樽上児童館（ハートピア リハビリホール）10時～11時30

9時30分：児童館集合 材料搬入・会場準備、活動事前打合せ

参加児童 15名 職員 3名 他4名

1年生4名、2年生8名、4年生3名

ハートピアの中に併設された樽上児童館に小里川ダム里山教室のネイチャークラフトが初めて「木育」の一環として依頼されました。寒い日ですが、早くから沢山の子ども達が集まりました。いつも走り回っているホールが今日は違う雰囲気……ちょっと緊張気味に作品を持ち帰る箱や袋を手にして待っています。

館長の安藤先生から挨拶を頂き、里山教室の紹介とグルーガン使用時の注意(火傷したら必ず近くにいる大人にすぐ声をかけること)を確認。

『材料は小里川ダムの里山や、家の周りにある自然の花や木の実や枝です。トゲの有るものに気を付けて自由に選んで、今日はリースと木のペンダントを作りましょう。』



受付開始



講座の説明と注意事項



好きなものを選んで



見守り里山会員

子ども達は、沢山の素材に迷いながらもトレイにいっぱい様々な材料入れ、ユニークなリースを作り始めました。今回は季節が冬なので貝殻は合わないかなあ?? なんと!! 海に憧れる岐阜県人?! 好みの貝を探して上手に飾り付けています。どんぐりにはトトロ、栗には楽しい顔を描いたところ、中々の人気で沢山使っていました。リースを仕上げ☆の名札を取り付け嬉しそうに写真撮影。集中力がつき心配していましたが、子ども達は張り切って次の木製ペンダントに取り組みます。大人からは思いもよらない感性で、お気に入りの材料を見つけ、会員からのアドバイスを受けながらつぎつぎと作品を仕上げていきます!!

『きょう一日リースづくりをしたけどとてもたのしかったです。またこのようないべんとをやってください。楽しかったです。』2年生
「こっちこそ楽しませてもらった!」そんな感じの一日でした。



見守り里山会員



親子で参加

本日の活動は、瑞浪市社会福祉協議会から助成を受けて実施しました。